



6月の園だより

令和6年6月1日

目黒区立不動保育園園長

先日4.5歳児クラスが金沢動物園に遠足に行ってきました。程良い曇り空のもと森林浴をしながら、子どもたちは長い距離動物を見学しながら歩きました。動物たちも気持ち良いのか、カンガルーが目の前を横切ったり、サルの鳴き声を聞けたりと楽しい体験が出来ました。「動物の赤ちゃん」というテーマで飼育員さんから話を聞きました。初めての経験でしたが、画像やレプリカの歯や小さい実物の赤ちゃんの大きさを見せてもらったりしてきました。5歳児は図鑑なども持っていき色々楽しめたようでした。しかし一番の楽しみは“お弁当”で「早く食べたい」「お腹すいたね」とお昼が待ち遠しい様子でした。時間になり、弁当箱のふたを開けると「わー、美味しそう」と満面の笑みで食べていました。愛情たっぷりのお弁当、朝早くから作って頂きありがとうございました。次の日に動物園で楽しかった絵を描きました。キリンやカピバラ、お弁当、遊んだ様子など楽しかった事をたくさんの色を使いながら表現して描いていました。たくさんの経験が子どもたちの力になり、また一つ違う感情が芽生えていることに嬉しく思いました。

今月もクラス懇談会を行います。コドモンにて詳細は配信いたします。出欠の有無をお願いいたします。お忙しいとは思いますが、子どもたちの様子や一年間の保育方針などをお伝えしていきたいと思っております。ご参加お待ちしております。

今月の予定

歯科検診（全園児）
耳鼻科検診（3.4.5歳児）
眼科検診（全園児）

中旬 避難訓練（全園児）
身体計測（全園児）

～ クラス懇談会日程 ～

3歳児クラス
1歳児クラス
2歳児クラス

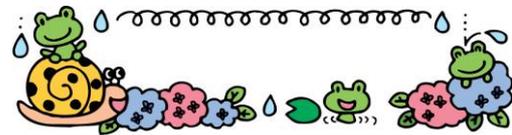
*場所 3歳児保育室

時間 16:30～18:00

上記の日程で予定をしています。

お忙しいと思っておりますが、ご参加お願いいたします。

園庭あそび



0歳児クラス（スズラン組）

園庭に出るのを楽しみにしている子どもたちは砂や葉に触れて遊んでいます。ある時、保育士がタイヤの中に入ってみました。それを見ていた子が足を上げ、またいで入ろうとしますが入れません。それでも諦めず、今度は手をつけて体を支えて足を上げます。ぐっと全身に力を入れ、足を持ち上げて無事に入ることが出来ました。保育士がその姿を見て拍手すると、その子も嬉しそうに手をたたいて喜んでいました。また、保育士に抱かれながらタイヤをべちべちと触ってみたりしている子もいます。子どもたちの興味津々な姿を見て保育士がタイヤ上に立ちジャンプしてみると、揺れる振動が楽しかったようでケラケラと笑っていました。これからも子どもたちが体を動かす楽しさを味わえるように、保育士も一緒に楽しみながら働きかけていきます。

1 歳児クラス(チューリップ組)

子どもたちは庭に出るとすぐに木製の長い板を指さし、保育士に向かって“(一本橋)やりたい”とリクエストします。一本橋やタイヤとマットで道を作ると不安定さに転びそうになりますが「おとと」とバランスを取りながらゆくり進んだり、四つ這いになって慎重に渡ったりしています。その様子を見た子どもも同じように友達の後ろを渡り、無事渡り終わると保育士の方を見ながら笑顔でバンザイをして喜んでいました。これからも子どもたちと喜びを共有しながら一緒に身体をたくさん動かして楽しみたいと思います。

2 歳児クラス(タンポポ組)

この時期の園庭は虫や小さな実もたくさんあります。子どもたちは園庭に出てはダンゴムシやアリを見つけて「見て」「こっちは大きいよ」と捕まえて器に入れ、観察しています。友達同士で一つの器を囲みながら「あ、動いた」「どれどれ」と覗き込んでいる姿がとても微笑ましいです。「虫さんのご飯だよ」と拾った実を持ってきて置き、また覗き込んだりする姿もあります。これからも子どもたちの発見と一緒に喜び様々なものに興味をもてるようにしていきます。

3 歳児クラス(コスモス組)

園庭に出ると子ども同士で「おおかみごっこしよう」と声を掛け合い、家を地面に描いたりタイヤで作ったりしてから始めます。おおかみ役の保育士が「トントントン開けておくれ」と家の中にいる子どもたちに言うと「あけないよ」「手を見せて」と言いながらも、いつおおかみが入ってくるかドキドキして待っています。おおかみが鍵を開け入って来ようとする慌てて家から跳びだし逃げていき、ひとしきり走ると家に戻ってきて鍵を閉める真似をしています。家に入ると安心し「もう1回やろう」と言って繰り返し楽しんでいます。最近ではおおかみ役をする子も出てきました。また、友達と一緒に遊ぶ楽しさをたくさん経験できるように色々な遊びを楽しんでいきたいと思います。



遠足の様子 4.5 歳児クラス(マーガレット組・ヒマワリ組)

金沢動物園に行ってきました。何日も前から動物園の地図を見ては「バクもいる」「オカピのお尻可愛いんだよ」などと友達同士で話し、嬉しそうに笑いあいながら当日を迎えました。当日は丁度良い天気になり動物たちも過ごしやすかったのか活発に動き、テナガザルの厩舎に着くと子どもたちに興奮したのか「オー、オー」と大きな声で呼びかけられ、子どもたちも声を出すと一緒におしゃべりをしているような空間になり、子どもたちは大喜びで中々その場を離れられません。5 歳児クラスは昨年と同じ動物園へ行った為、ミニ図鑑を図書館で借りて持って行き、動物園の説明文だけでは理解できない事やもっと知りたい事が出来ると本を開き「あっ、同じうんちだ」と見比べたり『キリンはアフリカに住んでいる』と「本にも同じこと書いてある」と確認しては友達と共有しながら楽しみ、4 歳児クラスにも教えてあげていました。4 歳児クラスはゾウの牙の長さに驚き、足を前後に動かしている姿に「ダンスしているのかな」と不思議そうに見ていました。ほのぼのの広場では羊やヤギに餌のどんぐりの葉をもらいあげることが出来、あまりに勢いよく食べる羊に驚く場面もありました。その場で飼育員さんから「動物の赤ちゃん」というお話を聞きました。生まれたばかりのライオンとキリンの赤ちゃんの違いや、カンガルーの赤ちゃんは 1 円玉の大きさしかない事を教えてもらおうと、子どもたちはあまりの小ささに驚いていたり、キリンの背の高さや皮を触り「フワフワ」と見た目との違いを感じてきました。たくさん歩いて疲れているのかと思いましたが、お弁当を食べると元気になりわくわく広場で遊んで帰ってきました。新しい経験が子どもたちの新たな発見につながり、園に戻ってからも図鑑を見ては学びを深めています。

